



あたよい

はぴはぴ nursery school

2017年
10月号
NO.7

日中はまだ暑さが残る日もありますが、朝晩はずい分涼しくなりました。

木々の葉も色づき始め、季節の移り変わりが目でも感じられる今日この頃です。

秋の空はとてもきれいで高く、その中を飛行機がまっすぐに飛んでいるのを見て、“きれいねー”と歓声を上げている子どもたちの目は、キラキラと輝いています。

今月は、運動会・お祭り・園外保育と子どもたちが楽しみにしている行事が続きます。

体調管理をしっかりと行い、元気で毎日がすごせるよう見守っていきたいと思います。



目の愛護デー

10月10日は「目の愛護デー」です。睡眠をしっかりとる、テレビやゲームは時間を決める、時々遠くを見るなど、目に負担をかけすぎない生活ができていますか。

最近「スマホ老眼」という言葉も聞きます。近くのものばかりを見ていると目のピントが合いにくくなることもあるそうです。気をつけたいですね。



はぴはぴまつり・・・ありがとうございました。

子どもたちに何が一番楽しかった？と聞いたところ、

“きゅうりゅうすくい!”、“スーパーきんぎょ!”、“まとあて”、“トトロ”・・・とあそびのコーナーが次々と出ました。

そして、中には“おぼけいろう”と言った子もいて、思わず“ほんと〜?”と言ってしまいました。写真を見ておわかれの通り、ほぼ全員が怖がった“おぼけいろう”でした。

はぴはぴまつりが終わった後も、おぼけいろうで再び驚いたり、スーパーきんぎょ、きゅうりゅうすくい、まとあてを楽しみ、みんなでおもちゃを分け合って、はぴはぴまつりの幕を下ろしました。



保護者の皆様には、お仕事の都合をつけたり、チケットの購入でご協力いただきありがとうございました。

また来年も新しい企画を考えたいと思います。

施設訪問・・・みんなでがんばりました。

9月8日から15日までの間で9ヶ所の施設を訪問し、おじいちゃん・おばあちゃんとのふれ合いを楽しみ「これからも おげんきで いてください」のメッセージ入りの手作りプレゼントを届けることができました。

そして、ごほうびに各施設からたくさんのお土産をもらって大よろこびの子どもたちでした。



おじいちゃん・おばあちゃんのすてきな笑顔に向き合うことができたのも、高齢者事業所内保育所ならではの体験だと思います。

このような経験を重ねることで子どもたちの心に人を思いやる気持ち、いたわりの心が育っていつくれることを願っています。

衣服は気温に合わせて



少しずつ秋が深まっていく10月は衣替えの季節です。

晴れと雨、朝晩と日中では気温差が大きくなります。

気温に合わせた衣服を調節できるようにしましょう。

姿勢を正そう

正しい姿勢で、立ったり座ったりできていますか。保育園では食事時の姿勢、お話を聞いたり紙芝居や絵本を見る時の姿勢など、一人ひとりに気をつけています。イスに座る時は、足の裏全体を床に着ける、深く腰を掛ける、などお家でも気にかけてあげてください。

姿勢が悪いと視力低下や内臓が押しつぶされるなど悪い影響が出てきます。

十五夜

今年の十五夜は10月4日です。

一年で最も空が澄みわたり、月が明るく見えるこの時季に秋の収穫に感謝してお供えをします。供える団子の数は十五夜にちなんだ15個や、一年の満月の数の12個などいろいろのようです。今年もみんなで魔除けの意味があるススキを飾ってお月見団子作りをしようと思います。



園外保育

運動会が終ってひと息いたら緑から赤に移り変わっていく景色を探しに園外保育に出かけたいと思います。10月27日(金)の予定です。詳しくは後日お知らせします。

18日(水)は地方祭のため休園です。

子どもたちが大らかな太鼓祭り、ご家族でお楽しみください。

尚、17日のお休みのご協力よろしくお祈りします。